

はじめての

# グラレコ講座



eeee



Vol.1

基礎編



## はじめに

突然ですが、絵を描くことは好きですか？

私は今まで教えてきた2,000名以上の生徒さんにこの質問をしてきましたが、「はい！好きです！」と回答された方は1割もいません。半数くらいの方は「苦手」と答え、残りは「好きだけど苦手」という方が多数です。

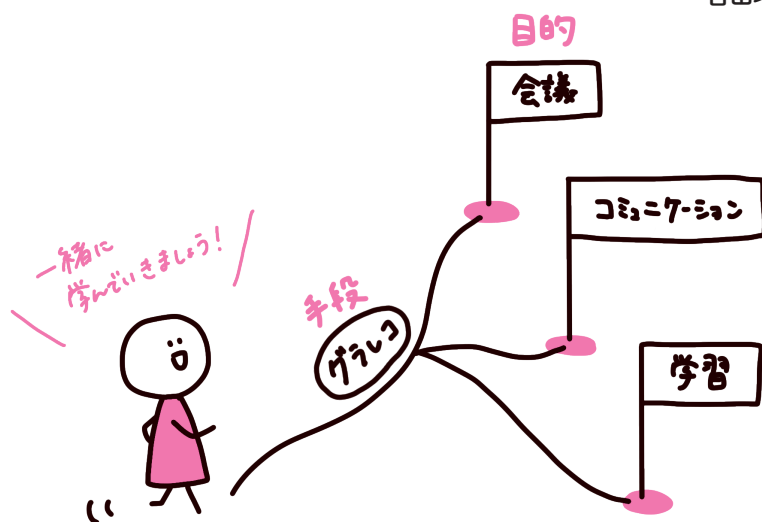
ですので、おそらくこの講座に挑戦しようと申し込んでくださった方もご自身の絵心だったり、センスに不安を持っていらっしゃる方が多いのではないかと思います。

しかし安心してください。タイトルの通りこの講座に絵心は不要です。情報を伝えるためには、○△□といった単純な記号が書ければ十分です。実をいうと私もデッサンなど絵画の基礎はまったくといっていいほどありません。

グラレコにはイラストがよく用いられますが、鑑賞するためのイラストとは異なります。

綺麗な作品を作り上げることを最終目的とせず、あなたなら「グラレコのスキルをどんな場面で活用したいか」ということを考えながら取り組んでみてください。

吉田瑞紀





はじめに ..... 3

学習の進め方 ..... 6

## Chapter 1 グラレコの基本

Lesson 1 グラレコとは ..... 8

Lesson 2 グラレコのメリット ..... 10

Lesson 3 グラレコの活用法 ..... 12

Lesson 4 グラレコに必要なスキル ..... 16

Lesson 5 グラレコを学ぶ心構え ..... 18

Column 1 おすすめのツール ..... 20

## Chapter 2 パーツを描いてみよう

Lesson 1 ウォーミングアップ ..... 22

Lesson 2 矢印や吹き出しの種類 ..... 24

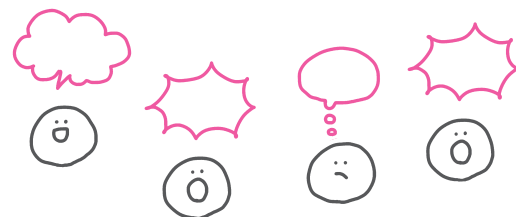
Lesson 3 グラフの種類 ..... 26

Lesson 4 人の描き方 ..... 32

Lesson 5	図形を組み合わせてアイコンを描いてみよう	36
Lesson 6	文字の書き方・色のつけ方	40
Lesson 7	イラストの引き出し（知識）の増やし方	44
Column 2	複数の案を出してみる	48

## Chapter 3 組み合わせで表現してみよう

Lesson 1	要素と関係性で表現する	50
Lesson 2	人間関係を表現する	52
Lesson 3	位置関係を表現する	55
Lesson 4	時間を表現する	60
Lesson 5	話や物事の流れ（フロー）を表現する	64
Lesson 6	その他の表現	70



# Lesson 4

## グラレコに必要なスキル

おもしろそう！ でも難しそう……。絵心がなくても描けるのかな、と不安に思う方もいるかもしれません。しかしグラレコに必要なのは絵心ではありません。このレッスンではグラレコに本当に必要なスキルを説明していきます。

### グラレコに必要な2つのスキル

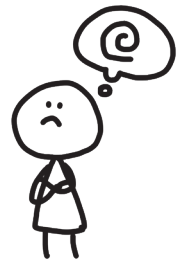
絵が得意な人の特権のような印象を持たれがちなグラレコですが、実はグラレコに必要なのは単に画力だけではありません。美術大学を出て上手な絵を描かれる方でも、はじめてグラレコに挑戦すると戸惑います。

ではグラレコには何が必要なのかというと、「イラスト力」と「構造化力」です。

この2つの力を鍛えていくことで、表現の幅が広がっていきます。もともとイラストを描くことが得意な方がいれば、ものごとを構造化して捉えることが得意な方もいて、スタート地点は人によってさまざまだと思います。自分の得意なところ、足りていないところを分解して考えて練習を積むことが上達への近道です。



イラスト力



構造化力

### 自分の現在地を把握しましょう！

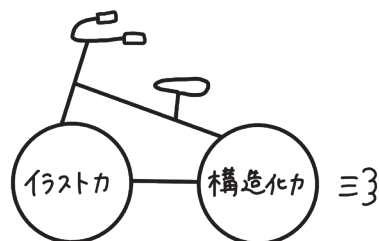
#### イラスト力チェック

- 絵を描くことが好き
- 落書きをよくしていた
- 手帳にもイラストアイコンを使っている
- 大人になっても絵を描いている

#### 構造化力チェック

- メモを取ることは苦ではない
- 人に説明することが得意
- 簡潔に話ができる
- 資料をまとめるのが得意

ひとつでも当てはまった方は自信を持って、楽しみながらその力を伸ばしていきましょう。もちろんひとつも当てはまらなくても大丈夫！ どちらも訓練すれば鍛えることができる力です。ゴールに向かう前に、現在地を把握しておくことが大切です。

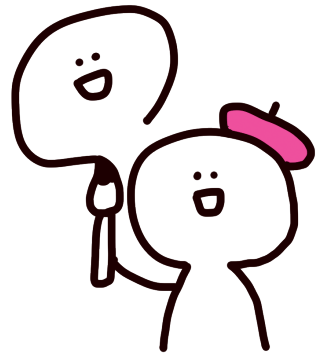


## イラストを描く力

グラレコに必要なスキルのひとつはイラストを描く技術です。これはわかりやすいと思いますが、頭の中に思い浮かべたものをイラストとして描き出すスキルです。絵を描くことが好きな方は、そのスキルを存分に活かしていきましょう。反対に、描くことに苦手意識を持っている方は、この時点で匙を投げたくなってしまいかもかもしれません。でも、安心してください。グラレコでは、コンクールに受賞するような絵画やギャラリーに飾るようなイラストを描けるようになる必要はありません。単純な記号を組み合わせででき上がるようなイラストが描けるようになれば十分です。

必要なのは生まれ持った感性や発想力ではなく、小学生の頃に漢字を覚えたように、決まったアイコンを「描いて、覚える」、これだけです。

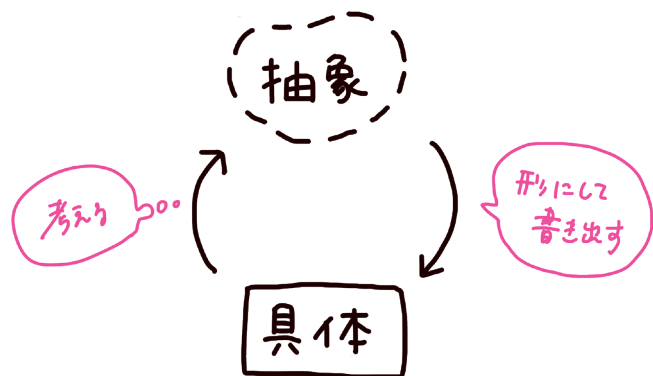
Chapter2では、さまざまなアイコンイラストを学んでいきます。簡単な図形を描くところから始めていきますので、ひとつずつ描けるイラストを増やしていきましょう。



## 構造化して考える力

グラレコにおいてももうひとつ必要なスキルは「構造化して考える力」です。会議や話し合いの場で、話している言葉を一言一句書き取ることではないので、必要な情報を拾い上げて組み立てる力が必要になってきます。話し合いの場面でいつのまにか話が脱線していた、結局何が言いたいのかわからなくなってしまったということは、よく起こることでしょう。そういう場面にあっても、ゴールを明確にして軌道修正をしたり、ふわふわとした意見をグラレコで具現化させることが必要です。

ものごとを構造化するためには「具体」と「抽象」を行ったり来たりして考えることが大切です。この思考力はどんな場面でも必ず役に立ちます。今はまだ考えることが苦手な方も大丈夫です。これはグラレコにとって大切な力であると同時に、グラレコの練習をすることで鍛えられる力でもあるからです。



Chapter3では、文章を分解してグラフィックに落とし込んでいくことで構造化して考える力を鍛えていきますので、頭の体操だと思って楽しく取り組んでみてください。

# Lesson 4

## 人の描き方

グラレコといえばこれ！ まずは人を描く練習をしてみましょう。グラレコでは、難しい骨格を理解していなくても大丈夫です。真似しながら描いてみてください。

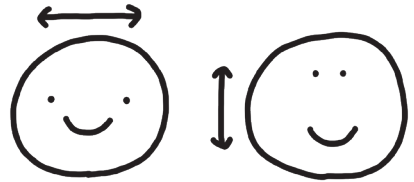
### 顔を描いてみよう

基本となる顔の描き方です。いろいろな表情が描けるようになることで、文字では伝わりにくい感情面も表現することができます。顔の表情などから、人の感情も表現できるのもグラレコのメリットです。文字ではわざわざ感情を記録することは少ないですが、イラストで表現することで自然と感情を共有することができます。感情面も共有することで、意外な認識の違いに気が付くことがあるかもしれません。まずは右の顔を真似して描いてみましょう。

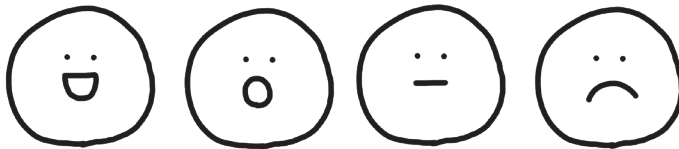


#### Point

顔の描き方やバランスに正解はありません。目と目の距離、目と口の距離によって雰囲気が変わるので、好みのバランスを見つけてみましょう。



次に、下の表情を真似して描いてみましょう。口の形を変えるだけでもいろいろな感情を表すことができます。



続いて、さらに感情を豊かに表現してみましょう。

顔の周りに感情を表すアイコンをつけることでより豊かに表現することができます。



## + プラスアルファ

### 感情を表すアイコン



嬉しい／楽しい



気づき



笑う／にぎやか



驚く



焦る



困る／悩む



絶望／恐怖



動揺する



びっくり



疑問

やってみよう！

喜怒哀楽の表情をそれぞれ描いてみましょう。

ワークスペース

続いて、顔の向きを変えて描いてみましょう。顔のパーツを向かせたい方向に寄せて描くだけです。



# Lesson 1

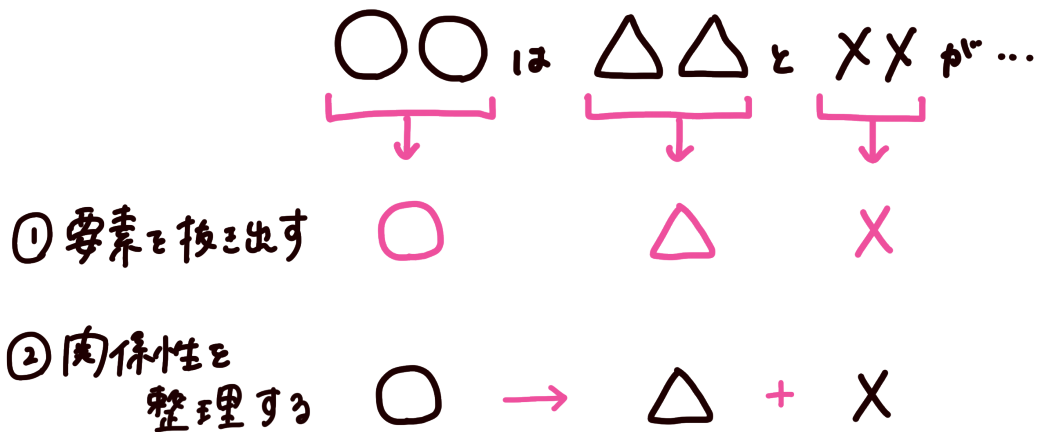
## 要素と関係性で表現する

このChapterでは構造化して考える練習をしていきます。Chapter2で練習したイラストを使って、どのように情報を整理して伝えるか考えていきましょう。

### 要素を抜き出して、関係性を整理する

話をグラフィックに落とし込むとき、何から描いたら良いのか迷ってしまったら、まずはどんな要素があるのか考えてみましょう（下図①参照）。要素は主に名詞であることが多いです。登場する人や物、名前のついているものを抜き出します。

要素がわかったら、それらがどうつながっているのか考えましょう（下図②参照）。動詞でつながっているのか、並列の関係なのかを考えていくことでグラフィックに落とし込むことができます。



例文を使って、具体的な手順を説明します。

**例文** 今週私と私の上司はA社に挨拶に行き  
来週はB社に挨拶に行く予定です。

#### ①要素を抜き出す

わかりやすいように、「今週」「来週」という時間を表す要素を下線、「私」「私の上司」という人物を丸、「A社」「B社」という会社（場所）を四角で囲みました。

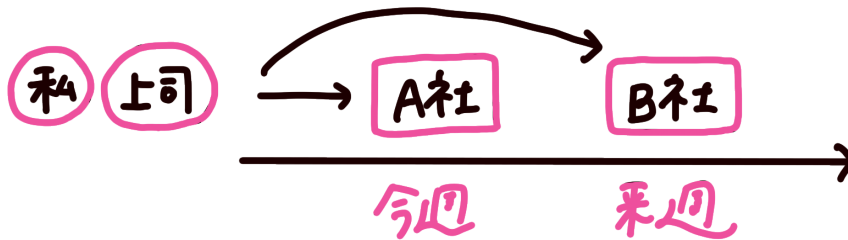
今週 私 と 私の上司 は A社 に 挨拶 に行き  
来週 は B社 に 挨拶 に行く 予定 です。

### ②関係性を整理する

「今週」の先に「来週」を、「私」と「上司」は並べて、「A社」と「B社」も並べて書きました。

「今週」は「A社」、「来週」は「B社」なのでそれぞれ縦に並べて書いています。

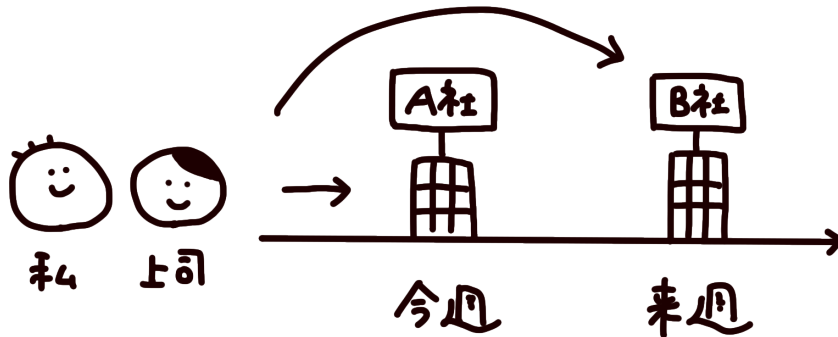
また「私」と「上司」が各会社に挨拶に行くということなので、矢印でその動きを表現しています。



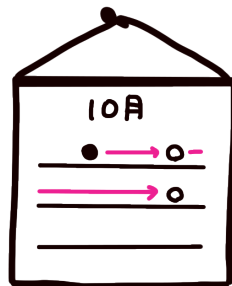
### ③イラストを使って直感的に表す

②でも十分もとの文章より情報が整理されていますが、より直感的に伝えたい場合にはイラストも使ってみましょう。

#### ■パターン1



#### ■パターン2



日付がわかっているときには、  
カレンダーで表現することも  
できる

# Lesson 4

## 時間を表現する

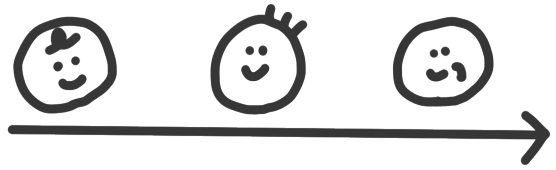
時間を表現してみましょう。相対的な時間なのか、絶対的な時間なのかを意識すると適切な表現が見えてきます。

### 情報を整理できる

時間や時刻などの数字が出てきてややこしい情報や、時系列など順番が大切な情報もグラフィックでわかりやすく整理することができます。

予定や時刻を表す時計アイコンの他にも、タイマーや砂時計のアイコンを使えば時間の経過などを表現することができます。

例) 人の一生



時計



タイマー



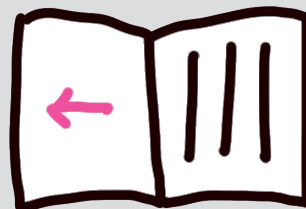
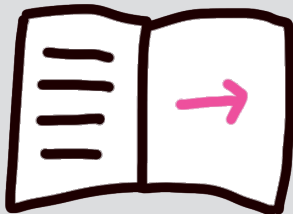
砂時計

### + プラスアルファ

#### 時間軸が向きも明確にする

右が未来と感じる人もいれば、左が未来と感じる人もいます。

時間軸を表現するときは矢印を活用して、未来の方向が明確になるようにしましょう。



やってみよう！

以下の文章をグラフィック化してみましょう。

問題文

このメモは3か月後に見直し、さらにその3か月後に見直したら、それ以降は見直さなくても大丈夫です。

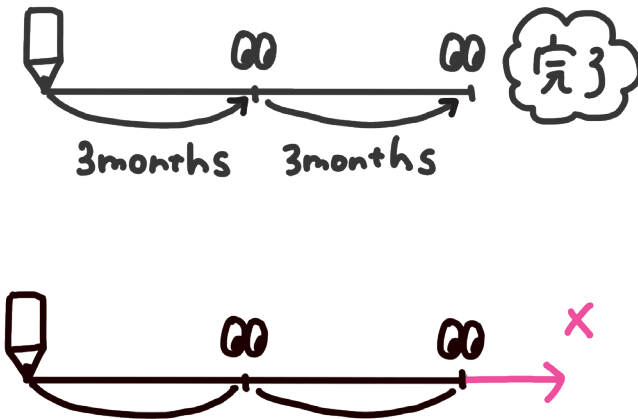
ヒント

見直すタイミングを整理してみましょう。

解答欄

Blank area for the student's answer.

解答例



Point

完了を表す

勢いでどこまでも伸ばしたくなる時間軸ですが、完了（その先はない）を表すのならその時点で止めることも有効です。

はじめての

# グラレコ講座

oooooooooooooooooooooooooooooooo

Vol.2

応用編

oooooooooooooooooooooooooooooooo



eeee

## はじめに

基礎編は、いかがでしたでしょうか。

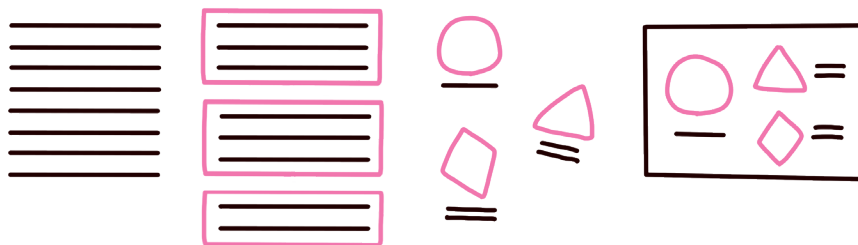
後半の練習問題では想像以上に頭を回転させたのではないかと思います。最後まで考えきることができた方は、ぜひ自信を持ってください。また、全然思いつかなかったという方も落ち込む必要はありません。今後同じような構造の話が出てきたときに活用できるよう知識として蓄えておくことが大切です。

テキスト2では、いよいよ紙いっぱい長文をまとめていく練習をしていきます。ぱっと問題文を見るとすごく難しそうに感じるかもしれませんが、落ち着いて分解していけばここまで練習してきたことの組み合わせです。

どうやって分解していくかというところから、組み立て方まで一歩ずつ進んでいけるように問題と解説を用意しているので順番に取り組んでみてください。一見凄そうに見えるけど、案外やっていることは繰り返しなんだな、と気づいていただけたらどんな長い話でも挑戦できるようになりますよ。

吉田瑞紀

文章 → 分解 → グラフ化 → 組み立て





はじめに	3
学習の進め方	6

## Chapter 1 話の構造とレイアウト

Lesson 1 話の構造とゴールの設定	8
Lesson 2 レイアウトのルール	12
Lesson 3 レイアウトの種類	16
Lesson 4 レイアウトの応用	18
章末問題	20
Column 1 形のないものの表現方法	24

## Chapter 2 情報をまとめてみよう

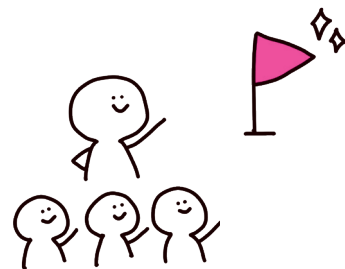
Lesson 1 構造を考える	26
Lesson 2 レイアウトを決める	29
Lesson 3 グラフィック化する	31

Lesson 4	1枚にまとめていく	36
Lesson 5	見た目を整える	38
章末問題		40

## Chapter 3

# 会議をまとめてみよう

Lesson 1	ゴールを考える	50
Lesson 2	レイアウトを決める	55
Lesson 3	グラフィック化する	58
Lesson 4	1枚にまとめていく	62
Lesson 5	見た目を整える	64
Lesson 6	聞きながら図解をするコツ	66
章末問題		70



# Lesson 1

## 構造を考える

Lesson1では、長い文章をいくつかに分け、「構造を考える」方法について、練習していきましょう。

### ひとつずつ分解して組み立てる

長文を図解するには、①構造を考える→②レイアウトを決める→③グラフィック化する→④1枚にまとめるという手順で、ひとつずつ分解して組み立てていきましょう。

#### 例文

#### 「サブスクリプションのビジネスモデル」

あるカフェは、定期的な売り上げを維持するためにコーヒーのサブスクリプションサービスを始めた。通常1杯450円するコーヒーを、月2,000円のサブスクリプション代を払えば、1日2杯まで月に何杯でも飲めるようにする。お店のメリットは、定期的な売り上げの維持と、コーヒーに合わせてケーキなど別のメニューを注文してもらい、それも売り上げにつながること。お客のメリットは、たくさん通えば通うほどお得にコーヒーが飲めることと、コーヒーだけの注文ならその都度会計をしなくてもいいこと。

#### 問題 1

例文を3つに分けるとしたら、どこで分けることができるでしょうか。

/ (スラッシュ) で区切ってみましょう。また、見出しとなりそうなワードに線をひいてみましょう。

#### ヒント

主語に注目して分けてみましょう。

# Lesson 2

## レイアウトを決める

文章の構造を整理したら、次にレイアウトを決めていきましょう。Lesson1の例文を通して、「レイアウトを決める」方法を学んでいきましょう。

### 問題文

Lesson1・問題1で3つに分けた文章を、どのようにレイアウトするのがよいでしょうか。考えて描いてみましょう。

### ヒント

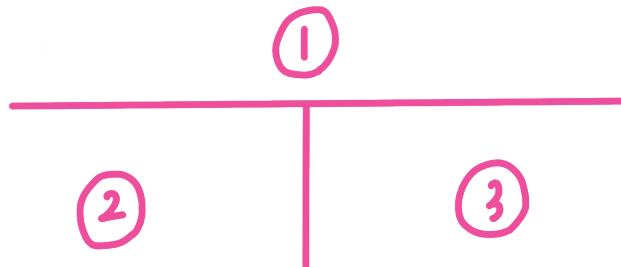
余裕があれば、いろいろなパターンを考えてみましょう。

### 解答欄

### 解答例

#### ■パターン1

### サブスクリプションのビジネスモデル



全体の説明である①を上  
に配置し、その下に  
①の中に含まれる②と  
③を並べて配置すると  
関係性がわかりやすい

## Lesson 3

# グラフィック化する

文章の構造を整理し、レイアウトを決めたら、実際にそれぞれの要素をグラフィック化していきましょう。続いて Lesson1 で示した例文を通して、「グラフィック化する」方法を練習してみましょう。

## イラストだけで表現しなくても OK

グラフィック化するにあたり、イラストだけで表現する必要はありません。イラストは、文字だけよりもわかりやすくなったり、イメージがしやすくなれば OK です。

やってみよう！

Lesson1 の問題 1 で 3 つに分けた文章を、それぞれグラフィックで表してみましょう。

### 問題 1

通常 1 杯 450 円するコーヒーを、月 2,000 円のサブスクリプション代を払えば、1 日 2 杯まで月に何杯でも飲めるようにする。

ヒント

支払うタイミングの違いをわかりやすくしましょう。

### 解答欄

# Lesson 4

## 1枚にまとめていく

文章の構造の整理、レイアウトの決定、要素ごとのグラフィック化まで進んだら次は、1枚の紙にまとめていきましょう。

### 問題文

Lesson1～3までに練習したことを踏まえて、改めてLesson1の例文を1枚の紙にまとめてみましょう。

※新しい用紙を横向きに用意して、描いてみましょう。

### ヒント

Lesson3で考えた表現を使いながら、Lesson2で学習したレイアウトに落とし込んでいきましょう。

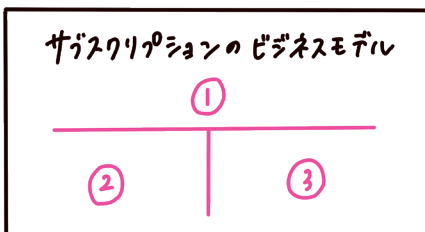
### 例文

#### 「サブスクリプションのビジネスモデル」

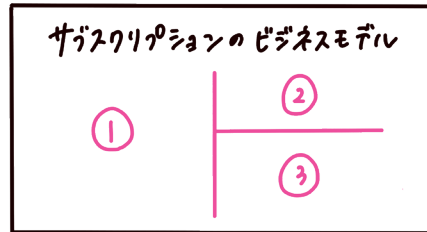
あるカフェは、定期的な売り上げを維持するためにコーヒーのサブスクリプションサービス始めた。通常1杯450円するコーヒーを、月2,000円のサブスクリプション代を払えば、1日2杯まで月に何杯でも飲めるようにする。お店のメリットは、定期的な売り上げの維持と、コーヒーに合わせてケーキなど別のメニューを注文してもらい、それも売り上げにつながる。客のメリットは、たくさん通えば通うほどお得にコーヒーが飲めることと、コーヒーだけの注文ならその都度会計をしなくてもいいこと。

#### 【参考】 Lesson2のレイアウト例

##### パターン1



##### パターン2



# Lesson 5

## 見た目を整える

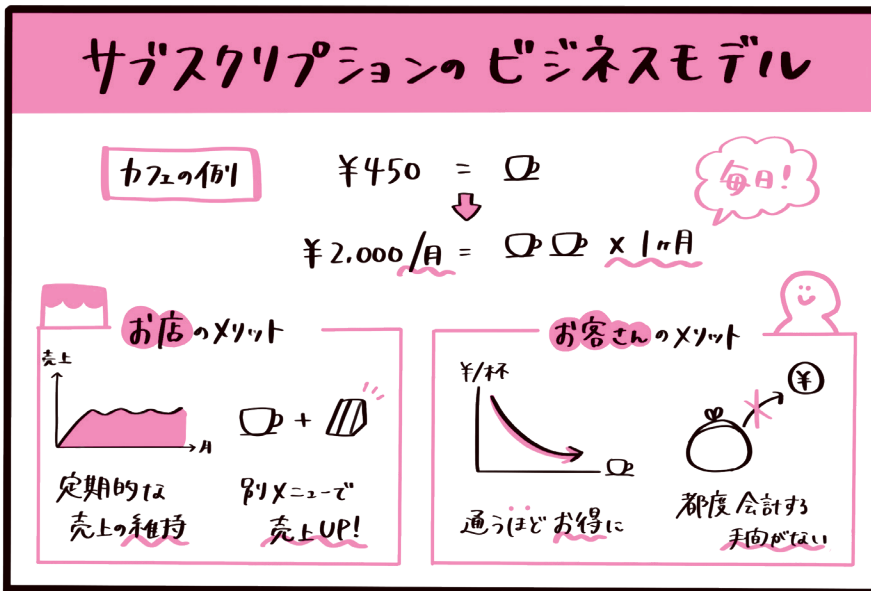
Lesson4で作成した図の見た目を整えていきましょう。

### 装飾を加えてより見やすくする

1枚の紙にまとめたら、続いて装飾を加えてより見やすくしていきましょう。重要なところに色をつけたり、トピックの関係性がわかりやすいように線で区切ったりしていきます。イラストを追加するのもOKです。テキスト1のChapter2も参考にするとよいでしょう。

#### 装飾例①

■ Lesson2のパターン1のレイアウトを使用した例



- 👉 お店のメリットとお客さんのメリットをそれぞれ枠で囲み、サブスクリプションモデルとの親子関係を表す。
- 👉 月のサービスを示す箇所や、お店やお客さんのメリットを表す部分には波線を引く。
- 👉 お店とお客さんのそれぞれをイメージさせるイラストを追加。
- 👉 定額で毎日でも飲めることを吹き出しで追加。

はじめての

# グラレコ講座

oooooooooooooooooooooooooooooooo

Vol.3

実践編

oooooooooooooooooooooooooooooooo

## はじめに



応用編はいかがだったでしょうか。

急に問題文が長くなって1問1問に大きな労力が必要だったかと思います。

ですがぜひ今まで描いてきたものを今一度見返してみてください。

取り組んでいる最中に、これで本当にいいのかなと不安もあったと思いますが、全体を俯瞰してみると、たしかに文字だけの問題文よりもずっとわかりやすくまとめられているのではないのでしょうか。

実践編ではより高度な問題に挑戦していただけます。

講義の学び、会議の内容、本の要約、相談事、サービスの説明、自己紹介といったケースをご用意しました。

本来は会議や話し合いの場で使われるグラレコですが、身の回りの様々な場面で活用することができます。

グラフィック化することでどんなメリットがあるか、普段のメモや伝え方と比べてみてください。

ここからは新たな知識はほとんどありません。ここまでの内容を応用しながら自分なりにどんどん描き進めていただけたらと思います。これでいいのかな…と自信が持てないときは、文字だけの場合よりもわかりやすいかどうかを見比べてみてください。

ラスト1冊頑張ってください！

吉田瑞紀

# 目次

はじめに ..... 3

## 演習問題

**Exercise 1** 講義をまとめてみよう ..... 6

**Exercise 2** 会議をまとめてみよう ..... 12

**Exercise 3** 本をまとめてみよう ..... 20

**Exercise 4** 相談にのってみよう ..... 28

**Exercise 5** サービスや商品を図解してみよう ..... 38

**Exercise 6** 自己紹介してみよう ..... 48

おわりに グラレコの練習法 ..... 54

[付録] すぐに使えるアイコン集 ..... 59



# Exercise 1

## 講義をまとめてみよう

リスニング問題に挑戦してみましょう。すべてを描き取ろうとせず、必要な情報を描き出していくことがポイントです。

次の講義の音声を聞き、内容をまとめてみましょう。

音声 URL ▶ <https://www.iec-lms.com/jukos/gr02450/audio.html>



### 講義内容（設定）

タイトル：人生を変える手帳術

目次：(1) スケジュール管理だけじゃない手帳術

(2) 手帳を使いこなす3ステップ

(3) STEP 1：目標を明確にする

(4) STEP 2：スケジュールを立てる

(5) STEP 3：振り返る

(6) おわりに

### 問題 1

この講義を受けるゴールを箇条書きで書き出してみましょう。

### 解答欄

## Exercise 3

# 本をまとめてみよう

今までに読んだ本の内容を覚えていますか？ 読みっぱなしではもったいない。本から学んだことをグラフィック化して理解を深めていきましょう。

## 本をまとめる目的とレイアウト

1冊の本をまるっとまとめるとなると、全部書いたほうがいいのか？ 大事だと思ったところだけ書けばいいのか？ 読みながら書くの？ とさまざまな疑問が出てくると思います。ただし、それらの疑問に対しても正解はひとつではありません。

大切なのはやはり、「目的は何か」というところに戻ってきます。

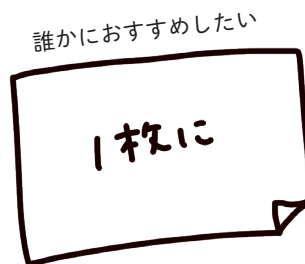
例えば、「この本の内容をわかりやすくまとめてほしい」と依頼を受けた場合は、書いてあることをできるだけ公平に整理する必要があるでしょう。

しかし、「自分の学びを記録しておきたい」「自分視点の読書記録を発信したい」などという場合には、心が動いたところを強調するほうが自分らしさが出ます。

スピード重視で情報をインプットしたいときには読みながら書いたらいいですし、1冊の本を大切に吟味しながら読みたいときには、読み終わってから振り返りつつまとめたらいいのです。

描いたものを人に見てもらいたいと思うなら、1枚にまとめたほうが親切です。1冊1枚に収まらないなら1章1枚でも構いません。自分の学びを深めたいならノートで何ページも使ってみましょう。

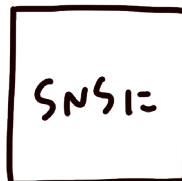
描き方の正解は、あなたがグラフィック化したいと思った目的は何かというところへ立ち返って考えてみてください。



記録として残したい



感想を共有したい



## Exercise 4

# 相談にのってみよう

仕事、プライベートを問わず、相談にのるとき、するときにもグラレコは役立ちます。頭の中で考えていることを描き出すだけでもスッキリすることが多いので、ぜひ活用してみてください。

あなたは、仕事の悩みについて友人のAさんから相談を受けています。Aさんの悩みをグラレコで見える化してみましょう。



Aさん

OL / 27歳

最近転職しようと思ってるんだよね……。

今の仕事に良くも悪くも慣れてきちゃって、やりがいも感じられないし、なんかこのままでいいのかなと思ってしまって……。

ちょうど今仕事が落ち着いた時期なんだけど、時間があるとなんかいろいろ考えちゃうよね。それになかなか収入も上がりそうにないし、この先不安で……。かといって特にトラブルがあったとかではないから、今すぐ辞めてやる！って感じではないのだけど……。

どんなことにやりがいを感じるの？

どんなこと、と言われると難しいけど、今の仕事は、お客さんと直接やりとりする仕事でもないから、私のやってることが役に立っている実感がわかなくて……。やっぱり働くからには、役に立っていることが実感できる仕事がしたいなあと思って……。

収入にはどれくらい不満があるの？

うーん、不満というほどではないけど……。

最近は趣味でカメラにもハマっていて、もっといいものが欲しくなったり、カメラを持っているんなところに行ってみたいっていう気持ちにもなっているから、うーん、せめて毎月あと2万円くらい手取りが増えたら選択肢ももっと広がるのに！ って思っちゃう。

## Exercise 5

# サービスや商品を図解してみよう

サービスや商品をグラレコする場合は、誰に伝えたいかを意識して情報を組み立てていきましょう。ここでは、Uber Eatsを例に挙げています。慣れたら自社のサービスではどうなるかを考えてグラレコしてみましょう。

次のサービスをグラフィック化していきましょう。

### 例題

#### Uber Eats

##### <サービス概要>

- ・「注文者」と「配達パートナー」と「飲食店」をマッチングするサービス
- ・注文者（ユーザー）がUber Eatsで料理を注文すると、飲食店（加盟店）の近くにいる配達パートナーが料理を注文者に届けてくれる
- ・注文者は、注文時にUber Eatsに料金を支払う
- ・Uber Eatsは、手数料を引いた売り上げを加盟店に、配達報酬を配達パートナーに支払う
- ・デリバリーをしていない店舗も加盟店になれる
- ・自宅以外でも配達可能
- ・非対面配達（置き配）対応
- ・最低金額の設定がない（※少額注文では手数料が発生する）
- ・飲食店は、配達のための人材を用意する必要がない
- ・売り上げの35%は、Uber Eats利用料となる
- ・加盟店、配達パートナーともに初期費用や月額料は発生しない
- ・配達パートナーは、好きな時間に働くことができる（業務委託契約）
- ・報酬は1回の配達あたり300円～500円程度
- ・時間や天候、その他条件によってボーナスが付くことがある
- ・注文者からチップをもらえることもある
- ・加盟店は新規顧客や注文数が増える
- ・配達パートナーは、基本的に自転車または原付バイクで配達する（自動車の場合は事業車両に限る）

※ここでは一部を書き出しましたが、Uber Eatsをよく知らないという人はネット検索でこれ以外の情報も調べて全体像を把握してみてください。

※上記のサービス内容は、2022年11月30日時点のものです。